

2023年 臨放論文賞・症例賞のお知らせ

「臨床放射線」編集委員会では2023年（第68巻）に掲載されたすべての論文を対象に選考を行い、下記の6論文を「臨放論文賞」および「臨放症例賞」に決定いたしました（受賞者の所属は掲載時点のものです）。

臨放論文賞

[68巻13号12月号 p. 1495 - 1511]

術後リンパ漏に対する IVR 治療

井上 政則

慶應義塾大学医学部 放射線診断科

[68巻3号3月号 p. 209 - 226]

Oligometastases の最新知見—海外の動向も含めて

木部 優一

関東労災病院 放射線治療科

臨放症例賞

[68巻1号1月号 p. 99 - 104]

心停止をきたした胸腺腫の1例

川上 紘平

聖路加国際病院 放射線科

[68巻3号3月号 p. 291 - 296]

脳幹表面に FLAIR 高信号を呈し、造影されない肺腺癌癌性髄膜炎の3例

吉川 大介

杉田玄白記念公立小浜病院 放射線科

[68巻5号5月号 p. 493 - 497]

腎皮質壊死の1例—病態生理と画像所見の考察

羽賀 すみれ

大阪赤十字病院 放射線診断科

[68巻8号8月号 p. 813 - 817]

脾仮性嚢胞門脈瘻の1例

齋藤 裕己

金沢大学附属病院 放射線科

受賞論文の筆頭著者には、金一封および副賞（弊社書籍・雑誌）を贈呈させていただきます。
本誌編集委員会では今後もその年（巻）に掲載された論文を対象に「臨放論文賞・症例賞」の選考を行っていきます。

「臨床放射線」編集室